

天然成分「ミルテクト」を使用した

体にやさしい ハミガキ粉

虫歯
予防口臭
予防歯を
白くMILL
COAT

※クリニックでのPMTCの後(バイオフィルムを除去した後)に、アフターケアで使って頂くと効果的です。

毎日使うものだから、ミルコートの6つのやさしさ

人工甘味料
フリーアルコール
フリー

低研磨性

石油系界面活性剤
フリー

低発泡性

パラベン
フリー

ご存知ですか?

ラウリル硫酸ナトリウムやパラベンの使用について

高濃度使用時には皮膚への浸透の可能性 肌との長時間接触や高濃度での使用の危険性

ラウリル硫酸ナトリウムは、化粧品や歯磨き粉などに広く使用される界面活性剤であり、発泡剤としても機能します。この化合物は細胞膜やタンパク質に影響を及ぼす可能性があり、特に高濃度で使用された場合、皮膚への浸透や健康へのリスクが増加すると考えられています。動物実験では、ラットにおける致死量(LD50)が0.8~1.10 g/kgであることが示されており、うつ病、呼吸困難、下痢、そして最悪の場合は死に至ることも確認されています。また、人間の皮膚や口腔内に対しては、使用される濃度が高くなるほど刺激性が増すことがわかっています。これらより、ラウリル硫酸ナトリウムの長時間の接触や高濃度使用は避けるべきとされています。

出典: Journal of the American College of Toxicology, Volume: 2 issue: 7, page(s): 127-181 1983

パラベンがアスピリン誘発性喘息の発作を引き起こす可能性

2012年の日本の喘息予防・治療ガイドラインでは、パラベンを含む医薬品がアスピリン誘発性喘息(AIA)の発作を引き起こす可能性があることに注意を喚起しています。アスピリン喘息とも呼ばれるAIAは、アスピリンや非ステロイド性抗炎症薬(NSAIDs)に対する過敏反応により喘息発作を引き起こす疾患です。特に喘息が不安定な患者において、パラベン含有薬品の使用はリスクを高めるとされています。パラベンは広く使われる防腐剤で、この指摘は特定の患者群における安全性確保のための重要なガイドラインとなっています。医師や医療従事者は、AIAの患者に対しパラベン含有薬品を処方する際には慎重な判断が求められます。

【成分表】【湿潤剤】ソルビット液/濃グリセリン/1,3-ブチレングリコール/1,2-ペンタンジオール【溶剤】精製水【清掃剤】無水ケイ酸【粘結剤】カルボキシメチルセルロースナトリウム/ポリ
アクリル酸ナトリウム【矯味剤】キシリトール/ステビアエキス/海藻エキス(4)【安定剤】酸化チタン【香味剤】香料(さわやかヨーグルトタイプ、ストロベリーチョコタイプ、スイカソーダ
タイプ)【可溶剤】ポリオキシエチレン硬化ヒマシ油【吸着剤】β-シクロデキストリン【洗浄剤】N-ラウロイル-L-グルタミン酸ナトリウム【有効成分】フッ化ナトリウム【保存剤】イソプロピルメチ
ルフェノール/塩化セチルピリジニウム

口腔内トラブルの原因の
バイオフィルムの形成を防ぐ

ミルテクトとは？

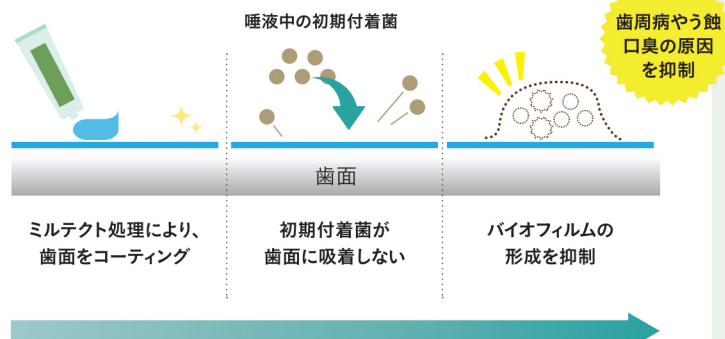
ミルテクトは海藻の一種ミルから抽出されたエキスであり、2022年4月に口腔原料成分として認可されました。



歯面に初期付着菌をさせず、

バイオフィルム形成を抑制

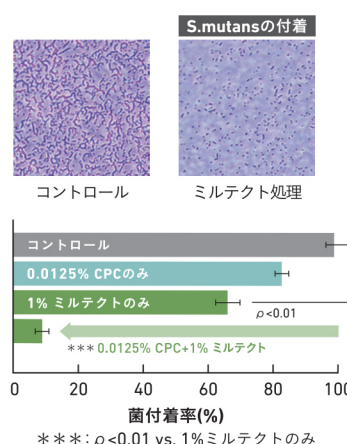
通常、唾液中のS.mutansなどの初期付着菌が歯面に吸着し、バイオフィルムの形成が始まります。バイオフィルムの75%はブラッシングでは除去できず、その後、強毒性の後期付着菌がバイオフィルムへ取り込まれ、口腔環境が悪化します。ミルテクト処理により、歯面がコーティングされると、初期付着菌が吸着できず、バイオフィルム形成が抑制され、良好な口腔環境の維持を助けます。



ミルテクト処理により口腔細菌の付着を抑制！

口腔細菌付着抑制し 口腔向け抗菌剤との相乗作用

30代男性から採取した唾液をコーティングした96wellプレートに、ミルテクト溶液または陽性対照の塩化セチルピリジニウム(CPC)溶液を添加し1時間放置、洗浄後、S.mutans培養液を添加して16時間培養しました。培養後各wellを洗浄し、クリスタルバイオレッド法により付着した菌数を計測しました。ミルテクト処理によりS.mutansの吸着が抑制され、さらにCPCと併用することに著しい相乗効果が認められました。



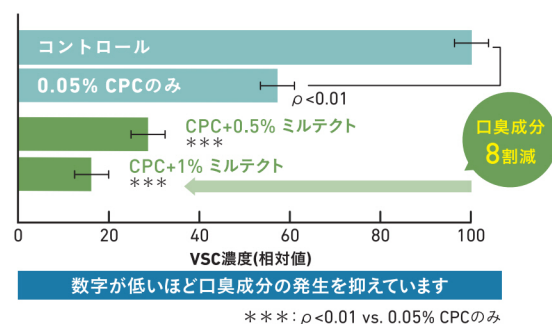
ミルテクト処理により
口腔細菌の
付着を抑制！

CPCとの相乗効果あり！

口腔細菌の付着率
9割減少↓

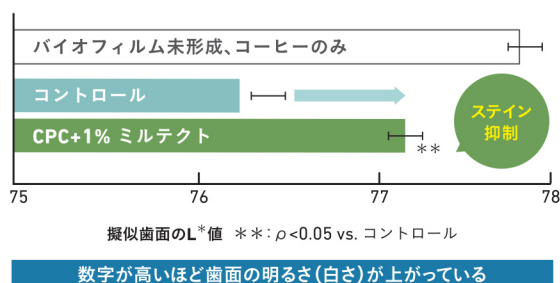
口臭成分の抑制作用

CPCのみでもVSC濃度はある程度抑えられますが、ミルテクトの共存により口臭成分VSC濃度はさらに強く抑制されました。



擬似歯面へのステイン抑制作用

処理粒子に市販の無糖コーヒー飲料を添加し、粒子の着色を色彩色差計にて測定、粒子表面の明るさ(L*値)を評価しました。



お問合せは
こちら



発売元 株式会社トランジス

TEL.086-454-5286

〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾2739番地

[受付時間] 9:00~17:00
月~金曜日(祝日を除く)

ミルコートに関する情報はこちら▶

